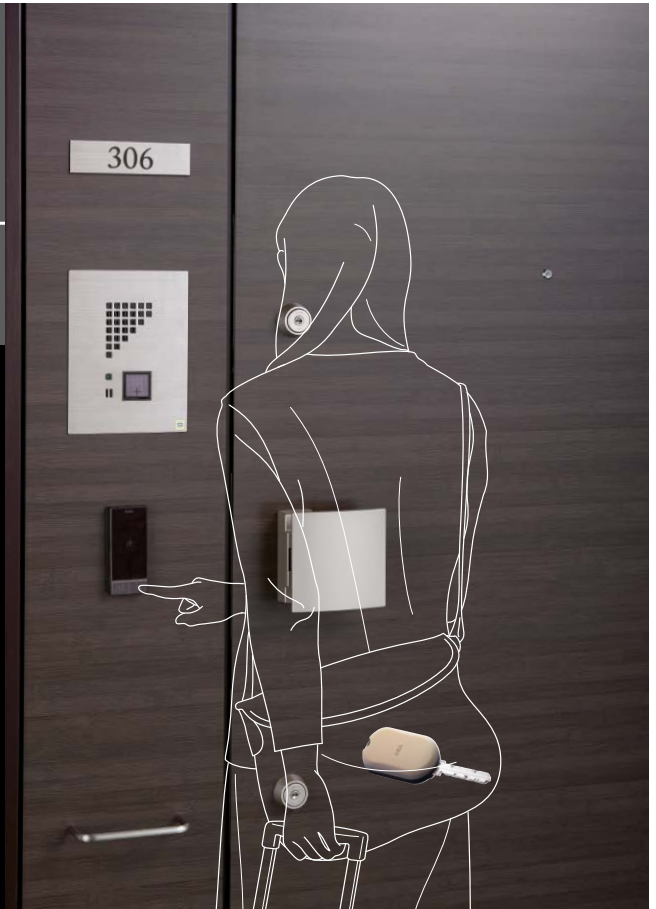


iEL Raccess ラクセス



Raccessキーを携帯して、リーダのボタンを押すだけで解錠できる住戸玄関用のハンズフリーシステムです。

キーをカバン等から取り出す必要がないので、キーの存在を意識することがありません。



iEL

- Raccessキー(キーヘッド・タグ・ポップアップキー)をポケットやカバンに入れたままで、リーダのボタンを押して施解錠します。
- 室内側からはサムターンで施解錠します。室内側にもリーダを設置し、リーダ操作による施解錠も可能です(両面リーダ仕様)。
- 1つの住戸に8個のRaccessキーを登録して運用できます。
- RaccessキーとRaccessリーダの距離は約1mで動作します。この距離は一般的な目安であり、使用環境により異なります。
- 室内に操作盤を設置して押しボタンで施解錠をすることができます。また、施解錠の状態と扉の開閉の状態をランプで確認できます。
- 共用エントランスシステムと連動して、共用玄関やエレベータ呼び出しなどの共用部のセキュリティ箇所も住戸用のRaccessキーで通過できます。

- Raccessキーの電池寿命は通常の使用(1日10分送受信)で約1年です。この寿命は一般的な目安であり、使用環境によって異なります。電池切れの応急処置として「電池レス機能」を持っています。電池が切れた状態でもRaccessキーをRaccessリーダに接触させることで利用できます。
- Raccessキーは振動センサーを使用しているため、静止状態では反応しません。リーダが反応しない場合は振動を与えてください。
- Raccessリーダはノンタッチキーも使用することが可能なマルチID機能を搭載しています。
※ノンタッチキー運用の場合は、リーダにかざして(約1cm)施解錠します。
- 官民適合仕様もあります。その場合は必ず人感センサーを室内側に設置してください。(P678参照)

(注) 検知距離を確保するため、他の専有部リーダまたは共用部リーダとの間は3m以上離して設置してください。

■ 機器構成 (IDキーの詳細はP.667を参照)

